

埼玉県木協だより 第51号	発行日：平成28年6月9日 発行責任者：（一社）埼玉県木材協会 会長 坂東 正一郎 編集責任者： " 副会長 関根 進
--------------------------	--

○坂東会長あいさつ

～意識改革の年に！（あなた任せにしない）～

5月に総会が終わり、いよいよ新年度事業が始まります。行事予定表にありますように各々の行事への組合員の皆様のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

総会において「今なぜ木材なのか。ウッドファースト社会を目指す出発点にしませんか。」という呼びかけをいたしました。

日本の人工林資源は成熟し、林業の成長産業化が謳われています。林業の成長産業化を成立させるためには、木材の新たな利活用を考えて行かなければなりません。その際には、地球温暖化防止や持続可能な森林利用の確保ということも十分に認識した上で行っていくことが重要です。

木材業界には森林認証材、合法木材証明材、県産木材認証材などがありますが、これらの認証制度につきましては一般消費者の方々ばかりでなく、残念ながら木材業界自身も、また、設計・建築士、建築施工事業者も十分に理解していないのが現状です。

例えば、食品においては、食品表示基準に従い、表示義務があるため、名称、原材料名、内容量、保存方法、製造者、販売者などが表示されています。

特に、近年、健康への志向が高まっていることから、有機栽培という表示や産地が表示されており、消費者は購入するときの条件の一つとしています。

食品業界に限らず、日本のあらゆる業界では永年にわたって需要拡大に向けての対策を行ってきています。

しかしながら、わが業界は現状を俯瞰すると背筋が凍る思いです。対策が急がれます。

今、小中学校の児童生徒たちは、国土保全や水資源の涵養など森林の果たす役割を学習し、これまで木は伐ってはいけないものだと思っていたことを、森林の再生のためには適度に木を伐って木材として利活用することの方が正しいのだと認識しているようです。

教育現場からの情報発信は子供たちだけでなく社会に対しても必要です。「木のやさしさ」、「木材はいいものだ」といわれてはいますが、確かな需要拡大には結びついていません。

木材を使うことは地球環境への貢献はもちろんのこと、軽量鉄骨よりも経済性のあることをもう少し明示して行くことが求められています。

長期的には少子化に伴う住宅着工戸数の減少が予測される中、海外への輸出、非住宅関係への木材の利活用、そして何よりも地球環境の保全や改善に結びつくことを明示しながらマーケティングして需要を掴んでいくことが大切です。

そして消費者・大工・工務店・設計士との連携、更には地域内異業種との交流も必要かと思われまます。

○彩の木補助事業～5月1日から申込み開始！ 2月15日まで先着順です。

6月8日現在の申込件数は20件となっています。

工務店、施主等の方にこの助成事業をPRしてください。今年度も1立方メートル当たり17,000円、最大34万円の補助です。さらに今年度から内外装木質化（リフォーム）の場合は、施工面積で補助金の額を算出することも出来ます。1平方メートル当たり3,000円です。申込みをお待ちしております。

○シンポジウムの開催について

子育て支援施設に焦点を当てた「地域力を育む公共施設の木造化・木質化」シンポジウムを次のとおり開催します。ぜひ、お出かけください。

- ・開催日時 平成28年7月25日（月） 13:30～17:00
- ・開催場所 所沢市「ワルツホール所沢（所沢駅前）」
- ・主 催 埼玉県木造公共施設推進協議会（事務局：埼玉県木材協会）
- ・参加人数 約180名

※ 埼玉県木造公共施設推進協議会は去る4月14日に設立しました。当シンポジウムは協議会事業の一環として実施するものです。

○ 総会で会費の値上げが承認されました

埼玉県林材会館は、昭和53年1月23日に竣工し、今年で38年目を迎えています。最近、老朽化が目立ち始めています。また、地震に耐えられるかも心配されます。そこで、そろそろ、建て替えの準備を始める時期に来ているのではないのでしょうか。建て替えには資金が必要です。会員数をみると、建設当時、1,200社ほどいたものが、現在、384社と激減している状況です。会員の皆様には、ご負担をお掛けすることとなりますが、主旨をご理解いただき御協力を御願い致します。この度、第一段階として8,000円から10,000円とさせていただきました。

○ 木材産業政治連盟加入促進について

政治の力は民意の意思の伝達に役立ちます。加入を御検討ください。1事業所 300円

○お知らせ

〈行事予定〉

6月11日（土）	「木の講座」 深谷市（鐘撞堂山）
7月25日（月）	「地域力を育む公共施設の木造化・木質化」シンポジウム 所沢市（ワルツホール所沢）
7月31日（日）	木とのふれあいまつり（㈱吉貞 戸田市場）
8月28日（日）	木とのふれあいまつり（丸宇木材市売㈱ 北浜市場）
10月9日（日）	第40回全国育樹祭（京都府南丹市）府民の森ひよし
10月23日（日）	木とのふれあいまつり（㈱東京木材相互市場 吹上相互市場）
11月上旬	木とのふれあいまつり（東京新宿市場㈱ 埼玉センター）
11月10日（木）	第51回全国木材産業振興大会（富山県民会館大ホール）

※ 新しいスタイルの材木屋を目指すチャンスが到来！

若い後継者の出番です。

木協の主催するイベントには是非参加してください。